令和6年度 第10回部長会（概要報告）

- ・日 時 令和7年1月6日（月）午前9時00分～
 - ・場 所 八尾市役所第2委員会室
 - ・出席者 市長・副市長・教育長・病院事業管理者・水道事業管理者・各部局長・理事等
-

令和6年度 第10回部長会概要記録

日時：令和7年1月6日

午前9時～

場所：8階 第2委員会室

【市長あいさつ】

皆さん明けましておめでとうございます。

皆さんにおかれましては、健やかなる新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

また、長い連休の中においても、年末年始関係なく業務に当たっていただきました職員の方も多数おられると思います。本当にご苦労様でした。

新しい年を迎えましたが、昨年を振り返りますと、1月1日から能登半島地震が発生し、また、台風、大雨、土砂崩れといった自然災害が非常に多かった年と感じております。そういったことから改めて、本市の安全安心なまちづくりに今年も最優先で取り組む必要性を感じたところです。

また、昨年は本市職員の不祥事により市民の信頼を損なう事象も多く見受けられました。しっかりと公務員倫理を再認識して、組織を立て直していくという姿勢で業務に当たっていただきました。引き続き、そのような観点を持ちながら、今年もしっかり取り組んでいきたいと考えております。

令和7年度の予算編成において、非常に厳しい状況になってきております。令和7年度を迎えるにあたり、再度皆さんに数点お願いをしておきます。

まずは、先ほども言いました、公務員としての自覚と責任。そして誇りを持って、しっかりと業務に当たっていただきたいと思います。物価高騰の中、行政に対する市民の期待が非常に高まってきております。納めていただいた税が無駄に使われることなく有効に使われる、市民の期待にしっかりと応えていくことが我々の使命であると考えております。そのような市民の期待にもしっかりと応えるためにも、公務員としての自覚と責任そして誇りをしっかり感じながら、業務に当たっていただきたいと思います。

その中で、常日頃言っております「風通しの良い組織づくり」は、ハラスメントだけではありません。風通しが良くなることで、特にこれから八尾市を担っていただく若い職員が働きがいを感じる職場づくりに繋がり、ひいては市民の期待に応えられると考えています。今皆さんは、それぞれ努力をしながら、精一杯仕事をしていただいています。今一度視野を広げ、それが横に繋がっているかどうかをしっかりと確認していただきたいと思います。個々でしっかり仕事をしたとしても、横の繋がりがなければ、その部分だけで収まってしまいます。しっかりと横連携する中で、さらに効果が上がると考えますので、職員間同士のコミュニケーションをしっかりと図ってください。

また、税金が有効に使われているか、すべての事業を見直していただきたい。先ほども言いましたが、令和7年度の予算編成が非常に厳しい状況となっています。今までの業務を漫然と今年もやりますといったことではなく、すべて一度立ち止まって、そして振り返って、将来的にその事業が本当に市民のためになり、税金が有効に使われているかどうかという視点を持って見直していただきたいと思います。

今、八尾市は新やお改革プランなどさまざまな見直しを行っています。まだ道半ばではありますが、結果が出ている部分もあります。ただし、他にも見直せる事業というのはたくさんあると私は認識しています。ただ、今は過渡期です。改革で生み出した財源というのは、瞬時に出る部分と、数年かけて計画性を持ってしっかり効果額を出していくやり方があると思います。その効果額だけを見るのではなく、実際にその事業を見直したことで、新たな費用が発生している部分があります。そのような部分をトータルで検証しないと机上だけの効果額となりますので、事業の見直しにおいては、全体としてどれくらいの効果額になるのか計画を立て、スケジュール感を持って実行に移して行ってください。

何度も言いますが、令和7年度の予算編成が非常に厳しい状況であります。納めていただいた税金を有効に市民に還元ができる、そういう当たり前の行政運営をしていく必要がありますので、ぜひお力を貸していただきたいと思います。

今年は巳年です。ヘビは脱皮をするので、「復活、再生」の意味があると聞いています。「新しいことが始まり実を結ぶ」、そういった年でもあると聞いていますので、ぜひこれからも皆さんにおかれましては、新しいことにもしっかりとチャレンジをしながら、「実を結ぶ」そういった年にしていただきたいと思います。

まだまだインフルエンザも流行っており、健康が第一であります。皆さんが心身ともに健康で業務にあたっていただき、そして市民から笑顔でありがとうという言葉をいただけるように、この1年間しっかり頑張ってくださいますことをぜひお願いを申し上げまして、私からの新年のご挨拶とさせていただきます。この1年間、どうかよろしく願いいたします。

案件

1 令和6年度DX推進リーダー研修報告会の開催について

政策企画部長

現在、各業務担当部局におけるDXを進めるため、DX推進リーダー育成研修を全庁的に実施しておりますが、DX推進を効果的に実践していくためには、所属内において、所属長をはじめとしたチーム体制での取り組みが非常に重要であることから、去る11月22日に所属長を対象としたDX推進研修を実施し、また1月に一般職員を対象としたDX研修を開催する予定とするなど、DX推進リーダー中心とした全庁的なDX推進の体制づくりに向けた取り組みを進めているところです。

そうした中、DX推進リーダー育成研修における過去4回の研修カリキュラムや個別ヒアリング等の実施を踏まえ、研修の成果が見える形で発表するため、報告会を開催いたします。

報告会においては、各リーダーが6グループに分かれて、それぞれの各業務より1つのテーマをピックアップし、そのテーマについての「DX化企画書」を発表することを予定しており、各種デジタルツールの活用や、業務フローの見直し・BPRなど、これまでの研修で学んだことを基に、実業務のDXにつながることを期待できます。

つきましては、DX推進リーダーを置く部局長及び所属長におかれましては、当該報告会へのご出席をお願いするとともに、今年度はDX推進リーダーを置いていない部局長及び所属長におかれましても、将来的に全所属にDX推進リーダーの配置を予定していること、また全庁的なDX推進の必要性から、積極的なご参加をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

【村上副市長】部局におかれては忙しい中、DX推進リーダーの方を出していただき進めていますが、この成果報告において、DX推進リーダーに任せたままということではなくて、部局長、所属長と一緒に、八尾市あるいは所属のDXを進めていくことが大切だと思います。予算、あるいはこれから議会も近づき、お忙しい中ではあると思いますが、できる限り時間を作ってください、部局長、所属長にもこの研修の報告会に参加いただければと思います。

その他として、植島副市長から前回の部長会以降に庁議決定した「職員倫理条例及び分限条例・懲戒条例の改正」の件について、情報共有があった。